



御厨港から定期船で約 20 分。
北松浦半島から北東に 1.2km、伊万里湾の口部に
浮かぶ周囲 10*。ちよつとの島が青島です。
青い海と空に囲まれた小さな島の暮らしをのぞ
いてみませんか？

特集

小さな船旅 青島へ行ってみませんか？

「青島」のじゆ

青島は伊万里湾の玄関口に浮かぶ、93世帯215人（6月時点）が暮らす島です。人口のほとんどが島東部の漁港周辺の集落に集中しています。

周辺の海は豊かな水産資源に恵まれており、水産業が基幹産業です。アジ、タイなどの沿岸魚を対象とした定置・刺網漁業、アワビ、ウニなどの潜水漁業、マグロやトラフグの養殖などを行う第一次産業と、かまぼこなどを製造する第二次産業が行われています。島では禁漁期間の遵守をはじめ、厳しい資源管理のもと環境保全にも力を入れています。

また、青島は民泊の先駆け。平成16年から、ほんなもん体験の体験型プログラムにも取り組んでおり、船釣りやたこ漁などの漁業体験や民泊体験で、島の日常を体験できます。



昨年10月からは、地域おこし協力隊の小高秀二こたかひでじさんも青島を中心に活動しています。ご本人の手柄と地域の受入体制も整っていたことで、信頼関係の構築がスムーズにできており、今後は青島での活動を軸に、市の地域活性化に取り組んでいきたいと意欲をみせています。更に、6月には漁業就業希望者が移住するなど、島外からの人材の流入が島にとつても刺激になっています。



活性化の取り組み

国が進める地方創生にあわせて市では青島の活性化事業に取り組んでいます。人口減少と若者流出に歯止めをかける目的で計画されたこの事業は、島の活性化とともに、島に伝わる海と共存する漁業の手法を未来に残して海を守る取り組みでもあります。

この事業において、昨年10月に一般社団法人「青島〇一」が設立されました。名前は「まるく、まるごと、まるのまま」という想いが込められています。

「青島〇一」では、漁業と観光業を主軸とし、青島の産業を活性化させることで、過疎化を解消しようと考えています。

今年度は、島の豊かな水産資源を活かした加工品の開発などにも取り組まれます。島の魅力を多くの人に伝えるために、住民がひとつになつて頑張っています。



島に新しい仲間
が増えました！

あこがれの漁師になるために！

谷 浩介さん (29 歳)
出身地：大阪府大阪市、移住した年月：平成 29 年 6 月
家族構成：3 人 (本人、妻、子)

《青島に移住したきっかけと経緯》

生まれ育った大阪で TOTO 株式会社の営業担当として働いていましたが、20 代後半になり漁師になりたいと思うようになりました。妻の親族が新松浦漁業協同組合志水正司組合長と知り合いだったことから、福島町を訪れて話を聞き、昨年 8 月に漁師になる決心を固め準備を進めました。ひとまず妻の実家のある佐世保市吉井町に移り、青島に通いながら漁師の仕事を体験することになりました。今は青島に移住し辻川吉規さんの養殖場でお世話になっています。

今後は、県の漁業就業支援事業「浜の魅力発信・漁業就業促進総合支援事業」を活用して青島で長期実践研修を受講し、独立を目指して漁業技術を学んでいきたいと考えています。

《実際に移住して思うこと》

家族と過ごす時間が増えました。大阪では子どもが起きてる時間に家に帰れることが少なかったのですが、一緒に食事をしたり、子どもと遊んだり、家族と一緒に過ごす時間が多くなりました。

青島は人と人との繋がりが深くて皆さん優しい。おすそ分けをいただいたり、いつも気にかけてもらっています。島の人みんな家族のようで、前から青島に住んでいるような気持ちになります。

《移住を実行する際に大変だったこと》

特になかったです。妻の実家が身近にあったことや知り合いもいたので不安は少なかったです。

《これからについて》

漁師になりたくて仕事を辞め松浦にやって来ました。実際に漁業を体験し、より漁師の仕事に魅力を感じているので、独立に向けて頑張っていきたいです。

また、いずれは民泊に取り組んで、たくさんの人に青島の暮らしを体験してもらえればと考えています。

《移住検討者へのメッセージ》

漁師になろうと決めて考えるよりも先に体が動いたという感じでした。30 歳になる前に動かなければ、やるならできるだけ早くやろう。そんな思いで勢いそのまま青島にきましたが後悔はありません。移住にあたっては覚悟と準備は大事ですが、行動を起こすための勢いや思い切りも大切です。まずはやってみること。飛び込んでみることで得られるものもあると思いますよ。



▲谷浩介さん (左)、妻の彩葉さん (右)

移住・定住支援制度

空き家バンク

市内の空き家を貸したい・売りたいと考えている人と市内で家を探している人を繋げる場を提供しています。

定住奨励金

空き家バンクに登録された中古住宅の改修および家財道具等の処分費用を助成します。

ふるさと就職奨励金

Uターン者・新規学卒者のうち、転入または卒業から 1 年以内に就職した人へ地域振興券 (5 年分割) を交付します。

※これらの制度以外にも支援制度があります。それぞれ交付要件が異なりますので、詳細については、市ホームページをご覧ください。ただ、政策企画課 (内線 315・316) へお問い合わせください。

ボイラーや床板の一部を改修しました。広くて快適です！

